

# かがやき



大久保小学校 学校だよりNo. 1 0  
令和5年7月13日  
発行者 黒田 優一



## ルールを守る

7月11日(火)の全校朝会で、「ルールを守る」ことをテーマに、次のようなお話をしました。

みなさん、おはようございます。いよいよ夏休みが近づいてきました。さあ、夏休みは何をして楽しもうと思っていますか。遊ぶことかな。勉強も運動もたっぷりできるよ。ふだんできないことができる夏休みは、とても楽しみですね。

私も、夏休みになったら好きなことをしたいなと思っています。私の好きなことの一つに山登りがあります。山の頂上を目指して、一步一步歩いて、山の頂上によくたどり着いたとき、そこから見える景色は、最高です。頂上に立った人しか見ることができない景色を、見ることができるのです。だから山登りが大好きです。

でも山登りの楽しさはそれだけではありません。

山登りをしていると、たくさんの人とすれ違います。山登りの道はせまいので、そんなときはお互いに道を譲り合います。知らない人でも、「どうぞ」「こんにちは」「お疲れ様です」とあいさつをしながら譲り合います。譲り合ったり、あいさつをしたりすると、とても気持ちがいいです。

歩いていると、緑色や黄色や赤色をした、とても鮮やかな色の葉っぱを見つけたり、きれいな花を見つけたりすることもあります。自然って美しいなと思います。でも誰も、鮮やかな色の葉っぱや花を、ポキッと折って、自分だけのものにして、持ち帰ったりはしません。

だから、みんながきれいな葉っぱや花を見ることができるのです。

山でお弁当を食べるのも、私の楽しみの一つです。おいしいお弁当を食べたあとのゴミは、きちんと持ち帰ります。ポイッとゴミを捨てたり、残したりはしません。だから次に来る人も、気持ちよくお弁当を食べることができます。

道を譲る。山のものを勝手に持ち帰らない。ゴミを残さない。これは山登りのルールであり、マナーです。山に登るみんなが、気持ちよく、安全に、楽しく山登りができるよう、みんなでルールを守る。だから、山登りって楽しいのだなと思います。

ところでルールを守るということは、山登りだけのものではありません。遊びの中にも、スポーツの中にも、皆さんの家にだって、いろいろなルールがあるでしょう。学校にもいろいろなルールがあります。

ルールは、みんなが気持ちよく、安全に、楽しく過ごせるようにあるのです。だから、みんなを守らなければなりません。皆さんは、ルールを守って生活することができますか。

さあ、今日も含めて、1学期はあと8日です。ルールを守って、みんなが気持ちよく、安全に、楽しく過ごせるように、しっかりがんばりましょう。

身の回りにはたくさんのルールがあります。その一つ一つに意味があります。大切なことは、ルールは守るべきものであることをきちんと理解すること。そしてみんなで守るべきルールは必ず自分も守ること。当たり前のことですが、大切なことです。そして当たり前のことを当たり前にできることはとても素晴らしいことだと思います。大久保小学校は、学校教育目標である「秩序と活気ある子どもの育成」を目指し、「ルールを守る」ことを大切にしていきます。ご家庭でも子どもたちへのお声掛けと、ご指導をよろしくお願いします。